

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市台原老人福祉センター
2	指定管理者	社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
3	指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 人（前年度比 ○○%）          令和元年度 69,391人（前年度比158.6%）※H29.8～H30.8大規模修繕工事のため休館          平成30年度 43,745人（前年度比132.5%）          平成29年度 33,020人（前年度比31.9%）</p> <p>《事業》          健康相談・生活相談、愛好会等への貸室及び運営相談支援、利用団体代表者等情報交換会（1回）趣味の体験教室（7団体）、森の音楽会（2回）、お楽しみ映画会（10回）、台原パソコン教室、台原デジカメ講座、やさしい健康マージャン教室（33回）、台原健康セミナー（2回）、ゆるりヨガ講座（3回）、終活セミナー（2回）、シニア健康運動教室（12回）、パドル体操教室（1回）、シニアくらしアップ講座（2回）、シニア市民講座（2回）、地域の支え合いを考える集い（32名参加）、センターだより「なごみの森」発行（月1回）、障害者施設の授産品販売（市内5施設各月1～2回）、頭の体操クラブ（29回）、相続遺言等無料相談会（11回）、台原交流会（1回）</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p>（ ）は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者に支払った費用 71,373千円 (52,129千円)</li> <li>その他市が負担した費用 0千円 (440,398千円)</li> </ul> <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>使用料収入 0千円 ( 0千円)</li> <li>その他収入 0千円 ( 0千円)</li> </ul>
6	利用者の声	<p>《実施状況》          利用者アンケート1回、苦情解決相談窓口開設2回、意見箱の設置、運営委員会3回（利用者参加）、利用団体代表者等情報交換会1回</p>

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	老人福祉センターの設置目的を踏まえた基本方針に基づき施設運営がなされており、職員も設置目的を適切に理解している。 また、利用者の健康づくりや公平・公正な利用、高齢者の特性を理解したうえで心身への配慮に努めるなど、利用者本位の施設運営を行っている。	33/33
II 施設の運営管理体制	職員体制については、必要数を精査の上配置されており、各職員毎の役割分担も明確に行われている。 日常的な業務運営では、始業時に毎時朝礼を行い、他の職員の業務状況の把握に努めるほか、経理処理に関連した書類作成等も適正に行われている。個人情報の漏洩や滅失を防止するため、管理責任者を定めると共に、職員への周知、意識啓発も行うなど、個人情報保護に対する体制を整えている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	利用者の安全・安心・快適な利用を維持するため、建物等の保守点検や施設内外の清掃を適切に行い、事故防止のための館内巡回も行われている。また、節電やごみ発生の抑制、グリーン購入を実施するなど、環境に配慮した施設運営を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者が気持ちよく利用できるよう、丁寧な対応と分かりやすい説明を心がけている。 センターだよりなどにより、利用者への情報提供、配慮等に努めている。 他の老人福祉センターと連携し、従前の利用団体が他のセンターで活動希望がある場合には調整を図るなど、利用者本位の運営に努めている。	28/28

V	施設固有の基準	<p>例年通り合同演芸交流会において、高齢者が自ら学んだことを発表する機会の設定を積極的に行ない、利用者の主体的な企画実施に対する支援を行っている。</p> <p>また、利用者の代表者で構成する委員会も継続的に開催し、利用者が施設運営に関わる仕組みづくりに努め、利用者の意見を取り入れた企画の立案を行っている。</p>	9/9
---	---------	---	-----

### 三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人仙台市社会福祉協議会）による自己評価》	
<p>住まい・医療・介護・予防及び生活支援等が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築、並びに地域の支え合いの推進の重要性が増しており、それらを踏まえながら、以下のような取り組みを行った。</p> <p>(1) 各種相談への対応、愛好会・同好会や各種行事等の開催を通じた高齢者の健康・生きがいづくりの支援</p> <p>(2) 利用者の声を反映した、利用者信頼され満足いただける質の高いサービスの提供</p> <p>(3) 市民に公平で、効率的かつ安定的・継続的な管理運営</p> <p>これらに加え、法人の基本理念である「一人ひとりの市民が、その人らしく地域で安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり」を具現する場として、各種事業を実施してきた。</p> <p>また、介護予防と自立支援を目的として、併設の台原デイサービスセンターと共同で開始した生活支援通所型サービスでは、リハビリプログラムや創作活動に兼務職員が従事した。その結果、老人福祉センター利用者からの問合せの増加や、実際に通所する例が出てきている。なお、令和2年3月からは、週2回(水・金)実施となっている。</p>	

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和元年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>台原老人福祉センターは地下鉄台原駅に近いこともあり、青葉区はもちろんのこと他区からの利用者も多数訪れ、利用者数は年間約7万人である。</p> <p>利用者主体の活動支援として、愛好会活動の会員募集等の広報支援や、入会説明会を兼ねた趣味の教室を開催したほか、台原交流祭では各種団体によるステージ発表や作品展示等が行われた。</p> <p>また、介護予防と自立支援を目的とし、併設の台原デイサービスセンターと共同で生活支援通所サービスを提供しており、通所者が増加するなど成果が表れている。</p> <p>そのほか、地域福祉の相談窓口として各種情報提供を行っており、苦情解決相談窓口の開設や運営委員会の実施など利用者ニーズの把握とサービス向上に努めており、総合的に高く評価できる。</p>	S

### 四 その他特記事項

(上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する)

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局保健高齢部高齢企画課